

琉球大学学術リポジトリ

復帰準備（対内）（政府調査団派遣等）－法制局、大蔵、通産、対策庁－(1)

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2019-01-29 キーワード (Ja): 復帰準備, 各省庁現地出張調査団, 沖縄海洋博覧会 キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43388

法務省(司法法務部会司法制度分科会)

秘密表示（朱印）

部数指示	発信用	執務用	備考
主信	1	1	2
付			
属			

送口 昭和45年9月9日
処理日
発信 12 タイプ 検査 12

文書課長		公 信 案 (分類)	
公 信 番号 米北1 第 54 号	公 信 日付 昭和 45 年 9 月 9 日	起案 昭和 45 年 9 月 3 日	
大 臣 政 務 次 官 事 務 次 官 外務審議官 外務審議官 官 房 長	主 管 アメリカ局長 参 事 官 北米第一課長	起案者 電話番号 446	
協議先 条約課長 法規課長			
受 信 者 在沖縄 高瀬士佐		発 信 者 参 知 士 佐	
写送付先		(希望発送日) 月 日	
件 名 司法法務部会司法制度分科会 沖縄調査団の新設			
GA-2		外務省 9 32	回覧番号 2083

米北1米54号
昭和45年9月 9日

沖縄復帰準備委員会
日本国政府代表 殿

外 務 大 臣

(件名) 司法法務部会司法制度分科会 沖縄調査団の新設	
引用公・電信 日付・番号	
今般法務省より、沖縄・北方対策庁と 通じ、在沖調査団の沖縄への派遣に つき申し渡した。	
同調査団は、法務省管内司法法制 調査隊長を团长とし、法務省及び	
※ 付属添付 <input checked="" type="checkbox"/> 付属空便（行） <input type="checkbox"/> 付属空便（DP） <input type="checkbox"/> 付属船便（貨） <input type="checkbox"/> 付属船便（郵） <input type="checkbox"/>	
GA-2-1	外 務 省

（※印は文書課記入）

最高裁判所の取組合計4名を以て
構成され、9月24日より10月3日に至
る間、那覇、名護、石垣、宮古の4市町
において、裁判所の管轄関係、執達吏、
弁護士関係につき調査指令を執行す
と共に、半国政府及び裁判所の所属
する訴訟事件について、調査、資料収集
に努むる予定である。

ついでに、本件調査団のメンバー、出発
日程、調査事項について、詳細説明
のとおり了解の上、準備事項の
場において本件を取り上げ、123べ
く精進ありたい。

なお、本件調査団の派遣について、在
米半国大使館は定期的に予備的

2あり、宿舎や配当係並に其のつ
り、沖縄事務局加之を所任うに之と
つていふこと、念のため申し添える。

司法 法務部会 司法制度分科会	
沖縄調査団 メンバー	
法務省	
法務大臣官房司法法制調査部 司法法制調査課長	
たに がわ	あきら
谷 川	輝
〃	〃
司法法制調査課 司法制度一係長	せに さか たか ひろ
	錢 坂 敬 宏
最高裁判所	
最高裁判所事務総局 民事局一課長	
かわ さき	よし のり
川 崎	義 徳
〃	〃
家庭局一課長	
い とろ	いげ お
伊 藤	滋 夫

(受子)

9/21 午(午)〜子(子)

司法制度分科会沖縄出張日程案

法務省 官房司法法制調査部司法法制課長 谷川 輝
同 法務事務官 鍋 坂 敬 宏
最高裁判所 事務総局民事局第一課長 川 崎 義 徳
同 家庭局第一課長 伊 藤 滋 夫

9 ・ 24	9 ・ 23	9 ・ 20	9 ・ 27	9 ・ 28	9 ・ 29
木	金	土	日	月	火
羽田 八・五〇 那覇着 一一・二〇 沖縄事務局、琉球法務局、琉球高裁、琉球高検と事務打合せ	琉球高裁、那覇地裁、那覇簡裁、琉球高検、那覇地検、那覇区検、 沖縄弁護士会、執達吏代表者、那覇市当局者	(調査資料の整理)		那覇地。家裁名護支部、名護簡裁、那覇地検名護支部、名護区検、 執達吏、名護町当局者	那覇地。家裁コザ支部、コザ簡裁、那覇地検コザ支部、コザ区検、 執達吏、コザ市当局者
那覇泊	那覇泊	那覇泊	那覇泊	名護泊	那覇泊

9 ・ 30	10 ・ 1	10 ・ 2	10 ・ 3
水	木	金	土
琉球高裁、那覇地裁、琉球高検、那覇地検 那覇地 一一・〇〇 宮古着 一二・〇五 那覇地。家裁平良支部、平良簡裁、那覇地検平良支部、平良区検、 執達吏、平良市当局者	那覇地。家裁平良支部、平良簡裁、那覇地検平良支部、平良区検、 宮古着 一二・二五 石垣着 一二・五五 那覇地。家裁石垣支部、石垣簡裁、那覇地検石垣支部、石垣区検、 執達吏、石垣市当局者	石垣着 一〇・〇五 那覇着 一一・一五 米国民政府裁判所	沖縄事務局、琉球法務局、琉球高裁、琉球高検と事務打合せ 那覇着 一七・〇〇 羽田着 一九・二〇
平良泊	石垣泊	那覇泊	

司法制度関係調査事項

一 管轄関係

- 1 沖繩に設置される地方裁判所及び家庭裁判所と他の高等裁判所の管轄とすべきが
- 2 沖繩に高等裁判所の支部と設置することの要否
- 3 地方裁判所及び家庭裁判所の支部の設置
- 4 簡易裁判所の設置及びその管轄区域

二 執達吏関係

- 1 執行官任命資格の経過措置
- 2 執行官の国庫補助基準額、執行官恩給の在職期間、執行官代行等に関する経過措置
- 3 各執達吏の受任した強制執行事件の引継ぎ、各執達吏の受領している手数料及び立替金についての経過措置

三 弁護士関係

- 1 弁護士法に因する経過措置
 - (一) 沖繩法による選挙に合格した者についての従前の弁護士名簿の効力、従前の弁護士事務所届出の効力
 - (二) 従前の弁護士の会の取扱い
 - (三) 従前の弁護士会に対する登録請求等の効力
 - (四) 従前の弁護士会の行った懲戒処分等の効力
- 2 沖繩法による地域制限弁護士に関する暫定措置
 - (一) 地域制限弁護士の名称
 - (二) 地域制限弁護士の行ない得る職務の範囲
 - (三) 地域制限弁護士と弁護士会との関係

四 琉球列島米国民政府民事裁判所に係属する訴訟事件に関する調査

司法部會司法制度分科會關係冲繩出張日程

(片内印刷装 新)

四、五、九、一、九、中、日、人

法如保良

出采一首

法務省民事局よりの
訴訟
会依頼

米安部民事裁判官の取極はつき十八日

法
神
民
事
而
財
國
才
之
深
長
と
協
謀
せ
と
二
三

米民政新裁判所開設民事事件の取扱ひについては、
法律第百一十條を以てする。

從事より 移しに於ける裁制記録につき事実調査

を
行
方
ニ
ヒ
カ
標
計
の
か
目
と
一
二
い
な
を
計
り、
二
三
調
査

外務省

近々我地「赴く」司兵判・高尾藩・護衛団
十月三日

常業予定
外業費の出
諸福利費の
閣僚上民
事局

閑居者にこれに入ることに
話言いつかある由の

一量に依頼して行なうこととし、他方、右調査結果に

耳づくりヴェーと田(桑)一、理論上の問題は左調面

を^レ可^レ民事局に於て早急に
~~進行~~進行せしむること

247

外務省

A handwritten signature in black ink, appearing to be "A." or similar, located at the bottom right of the page.

外務省

0000

(日本の民法に於けるもの)

(3) 強制執行法 同いん強制執行法（秋田県）

外
務
省

〇〇〇〇 〇〇〇〇

の海新執行編の不明なところ、いかさる手記に

従って海新執行の行方水といふか、すな

(執達吏執行書に該当するもの)

執行採肉は何か。

~~海新執行編の不明なところ、いかさる手記に~~

外務省

秘

記録用

1972 12 20 米側
米側
米側
米側
米側

沖縄米軍基地現地調査
へ法務省参加の経緯

45.10.5
米地1

1. 9月1日法務省 枇杷田民事第3課長
は北米第1課長を来訪、このたび

関係省庁間の協議により沖縄の
土地所有権問題全般の担当を

することとなった旨、従ってこの関連で
基地内及び基地の境界にまたがる

土地の調査を現地でする必要が生
じた。よって10月のはじめに自分が予備

調査のため訪沖し、11月頃より本格的
調査に入りたい。右は主として琉政の

人員を使用し、その予算はすでに本年度
援助予算についている旨述べ、米側への
関心についたよす(くと)
~~米側への~~要望した。

2. 右に対し当方より、防衛施設庁の
現地調査計画もあり、これと合同する

ことが対米関係上得策なるべき旨
述べたところ、同課長は右に同意す

ると共に、早速施設庁とも連絡を
とるべき旨述べた。ついで同日当方
(1)←

より会合にて同席した施設庁 鐘ヶ江
次長に対し、上記経緯を伝えると共に、

協力を要請せるところ、同次長はともかく法務省と話し合うべき旨述べた。

翌2日施設庁係官の述べたところによれば、1日夕刻法務省より協議

があった趣であった。当方より同日の
(2) STG施設小委員会に対し、法務省

が所有権調査の任を帯び今後施設庁と協力して現地調査に当るべき

につき米側の了解と協力を求め、更に翌3日のSTG本会議にこそ同趣旨

を述べたところ、いずれにおいても米側より反対はなかった。

3. その後、法務省、施設庁の連絡も続けられた模様であったが、結局調査

団としては別箇のものとするとし(法務省は沖縄地方対策庁の予算にて

出張し、同庁に出向中の棚町参事官を加えることとなった)、但し現地にお

いて米側より協力を要する事項、たとえば米側担当者との会談、基地への

立入り等については、なるべく合同して行なうべき旨、9月30日の外務省に

おける打合せ会で確認した。なお同じくその際、現地到着後なるべく

すみやかに法務施設準備委員会代表事務所沖縄事務局及び要すれば

その時分現地出張の可能性ある比米第一課長も加わり調整することとされた。

（回覧番号） 2218 外務省電信案 （分回）

機密表示（機密・秘の未印） 秘 無期限	符号表示 略 平 第 211 号	総第 03 144 号 昭和 45 年 10 月 3 日 18 時 47 分
----------------------------------	------------------------	---

大至急・至急・普通・LTF 発電係

大 臣 政務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官房長 協賛先	主管 アメリカ局長 参事官 北米第一課長	主管局部課（室）名 アメリカ局長一課 起案 昭和 45 年 10 月 3 日 安藤 448
---	-------------------------------	--

米保課長
米保課長
米保課長

大使 臨時代理大使
在沖繩 高瀬
総領事 代理
あて 米保課長

電 在 大使 臨時代理大使
紙 復 総領事 代理
件名

防衛施設庁及び法務省の施設・区域関係
調査団派遣

1. 施設・区域の境界 ~~状況~~ ~~施設・区域~~
の利用状況等の予備的調査のため。

防衛施設庁調査団（団長 堀崎

施設調査官等総計 17 名）は 8 日から

28 日まで貴地を訪問する。右調査団

は調整班（4 名）、北部班（2 名）、中部
1 班（2 名）、同 2 班（2 名）、同 3 班（2 名）、
南部班（2 名）、水域班（1 名）、資料班
（2 名）からなり、調整班のみが 8 日
他班は 14 日に貴地の
予定であり、実際に基地の立入りを
調整班が貴地を訪問する。沖繩事務局と共に事前に米側と協議する
るのは 14 日以降各班により行な
う。（貴地着 7 月 11 日 追電 930）
一行の滞在中の運搬手段につ
ては同調査団にて借りあけることと
しているが、空港出迎え、宿舎予約等
然るべく便宜供与ありたい。
2. また、法務省 札幌民事局より課
長ほか 2 名及び対策庁相当参事官

計4名の調査員が8日から17日まで現地と訪
内する。

右調査員は臨時土地調査^班との連絡が主た
る任務であるが、若干の米軍基地へ立ち入り(施設や
調査員と同行の予定)、今後の土地調査の参考と
するため、米側が測量の際に使用した基準点等
を確認することとなり、この点で米側との調整
を要するので前記1.調整^班の作業の際、この点も含
め米側と協議した。

(なお、本件調査員については、対策庁沖縄事務局
法務課^{課長}が便宜供与を担当している。)

3. 米側には、9月中旬概要を説明し、さらに2日
在米大使館及び在日米軍を通じ、本件調査員の目的
構成、視察基地等詳細説明がなされ、米側の内部連
絡不十分のため受け入れ体制がなく、8日出発を12日まで

延期の旨を米側と要請趣意している。

在米大使館に於て

この点で、8日に在米大使館に調査員と
任務と打ち合わせあり。8日及び9日は~~在米大使館~~
対策庁沖縄事務局、琉政側との打ち合わせが大半とな
るべく、米側との打ち合わせは何かしら12日以降となる
という点で説明し、同大使館も右の予定を針^針
みれば~~米側~~米側も承知通り余地ありと認められ、
何かしら5日にはこの点を打ち合わせ~~する~~と述べた。
ついで、現地にも~~打ち合わせ~~も急のため前記の打ち合わせ
説明の上、~~調査員~~調査員が予定どおり8日出発すること
につき米側の了解と打ち合わせ~~した~~。

(関係資料送付済)

秘密表示（朱印）

部数指示	発信用	執務用	備考
主 信	1	1	2
付			
属			

発送日 昭和45年10月30日
処理日
発信 郵便 検査

文書課長（本局）		公 信 案 （分類）	
公信番号	米北1第89号	公信日付	昭和45年10月30日
大 臣	主 管	起案	昭和45年10月26日
政務次官	アメリカ局長	起草者	446
事務次官	参事官	電話番号	
外務審議官	北米才一課長		
外務審議官			
官房長			
協議先	条約課長 法規課長	10月26日 22-1754入 上27日民3局 平文書、土地裁判所	
受信者	花沖繩 高瀬大決	発信者	宮沢吉臣 臨時代表
写送付先		（希望発送日）	10月28日
件 名	法務省に於民事関係調査（訓令）		
GA-2	30 外務省	回覧番号	2521

米北1第89号

昭和45年10月30日

沖縄復帰準備委員会
日本国政府代表 殿

外 務 大 臣

（件名）	
法務省に於民事関係調査（訓令）	
引用公・電信 日付・番号	7月14日付往信米北1分34号
今般法務省より、別紙のとおり、沖縄 復帰に伴う民事裁判整備の必要上、"米国 政府裁判所"の設置、及び土地裁判所の設置 裁判記録の閲覧、等の件、及び裁判所 統合法の導入（留邦法信に於調査の件	
※ 付属添付 <input checked="" type="checkbox"/> 付属空便（行） <input type="checkbox"/> 付属空便（DP） <input type="checkbox"/> 付属船便（貨） <input type="checkbox"/> 付属船便（郵） <input type="checkbox"/>	
GA-2-1	外 務 省

（※印は文書課記入）

2
ロ・ア・ア・ア) 並に (2) 米軍の許可を得

て軍用地を建物所有の目的で一時的

用に用いる実状等につき現地調査を^(註)

実施し、その旨を紙に記し、米海軍

紙に記し、印を捺すこと。準備要領に

かいてあるべく米側と協議し、措置

あり、結果回報あり。

なお、本件につき在米米軍大使館に

照会し、了承済みであること、念のため

申し添える。

(註: 本件現地調査は、先般法務省民事局概
根田第三課長が行った施設区域の座地の
所有権関係に関する調査とは別につき、念の
ため。)

写

外 務 省

米北ノ第89号

昭和45年10月30日

沖縄復帰準備委員会
日本国政府代表 殿

外 務 大 臣

法務省による民事関係調査
(訓令)

7月/4日付往信米北ノ第34号に関し、

今般法務省より、別添のとおり沖縄復帰に伴う本土法制整備の必要上、(1)米国民政府裁判所関係及び土地裁判所関係裁判記録の閲覧、写の作成及び裁判手続法令の入手(冒頭往信による調査のフォロー・アップ)並びに(2)米軍の許可を得て軍用地を建物所有の目的で一時使用して

外 務 省

いる実状等につき現地調査^(註)を実施したき旨申し越したので、委細別紙により御了知の上、準備委員会においてしかるべく米側と協議し、措置ありたく結果回報ありたい。

なお、本件について在京米国大使館は原則的に了承済みであるので、念のため申し添える。

(注：本件現地調査は、先般法務省民事局枇杷田第三課長が行なつた施設・区域の底地の所有権関係に関する調査とは別につき、念のため)

付属添付

沖縄の本土復帰に伴う本土法制整備のための調査の
実施に關する便宜供与かたについて(依頼)

沖縄の本土復帰に伴う本土法制整備の必要上左記事項について調
査等の実施をいたしたので關係当局との接衝等よろしく御手配願
います。

記

一、調査事項

- (1) 米国民政府上訴審裁判所、民衆審判所及び琉球列島米國土
地裁判所に係属した事件の裁判記録の閲覧、写の作成及び裁判
手続法令の入手等について
- (2) 米軍の許可を得て軍用地を建物所有の目的で一時使用してい
る現状等について

二、調査担当者

法務省民部局

局付役	加藤	一	和
第四課長補佐	黒木	学	
法務専門職	奥村	榮一	

三、調査実施希望日

昭和四十五年十一月十一日・十三日又は十六日・十七日

機
構

裁判権

上訴審裁判所

、 民政府裁判所の上訴事件のほか、琉球政府の最高の裁判所の裁判の再審理を行なう権限を有する。

刑事高等裁判所

刑事下級裁判所

（輕罪について
の一審

布告。布令。指令に定める罪
一九四五年以前に琉球に公布
されていた法令に定める罪
高等弁務官が米国の安全、財
産又は利害に影響を及ぼすと認
める特に重大な事件

民事裁判所

高等弁務官が、米国の安全、財産又は利害に影響を及ぼすと認める特に重大な事件等

土地裁判所

土地収用等についての審決等

二 事件数

民政府裁判所に係属する事件中沖繩住民を当事者（又は刑事被告人）とするものは、ここ数年間皆無に近い状況にある。

これは、昭和三十九年以降、布令一四四号（刑法並びに訴訟手続法典）違反事件の裁判権が漸次琉球政府の裁判所に移譲された結果によるものと解される。

民政府裁判所の年間新受事件数

備考	上訴審裁判所	民事裁判所	刑事高等裁判所	刑事下級裁判所
	三	〇	一一〇	一九六二 (昭和三七)
	四	六	六五	一九六三 (昭和三八)
昭和三年に、 布令違反の罪 の裁判権が琉 球政府の裁判 所に委譲され た。	二	一	二三	一九六四 (昭和三九)
	二	四	〇	一九六五 (昭四〇)
民事裁の二件 は、さんま。 友利事件、上 訴裁の一は、 さんま事件と 推定される。	一	三	〇	一九六六 (昭和四一)
(七月三十一 日現在の ものである。 る。)	〇	〇	一(米国人)	一九六七 (昭四三)

(特連局資料による。)

三 沖縄弁護士の関与状況

沖縄の弁護士は、民政府裁判所の事件について訴訟代理人となることができ、実際にも訴訟代理人となつてゐるが、前記のとおり、事件数は、きわめて少ない。(移送後の「さんま事件」、「友利事件」は、沖縄の弁護士が訴訟代理人となつてゐる。)

第二 沖縄の軍法会議について

一 沖縄には、陸軍（第九軍）、海軍（第七艦隊支援補給部隊）、海兵隊（第三師団）及び空軍（第五空軍第三一三師団）の軍法会議がある。

二 軍法会議は、軍の法令違反についての刑事裁判権を有する。

三 軍法会議の被告人となるのは、合衆国軍隊の構成員、軍属又はこれらの家族である。

したがって、一般の沖縄住民が軍法会議の被告人となることはない。

四 沖縄の弁護士は、軍法会議の弁護人となることはできない。（本土の駐留軍の軍法会議と同様である。）

五 軍法会議は、軍の防諜上必要と認める場合以外は、公開の法廷で審理される。

六 沖縄住民が被害者である事件については、被害者に対し軍法会

議の審理を行なう期日が通知されている。

七 沖縄の軍法会議で審理中の事件数は、公表されていない。

八 沖縄住民が被害者である犯罪については、軍法会議の結果が公表されている。

九 軍人軍属が犯人である事件数は、次の表のとおりであつて、一九六六年の発生件数は一、四〇七件であつたが、一九六八年は九〇五件となつている。

外人(軍人軍属)事件発生、検挙記

年 別 罪 名	1964年		1965年		1966年		1967年		1968年	
	発生	検挙	発生	検挙	発生	検挙	発生	検挙	発生	検挙
合 計	973	545	1,063	611	1,407	903	1,076	589	805	416
凶 害 犯 罪	17	5	4	3	7	4	12	4	10	4
	55	20	53	19	101	38	72	19	55	17
放 火 罪	17	2	4	3	7	4	12	4	10	4
	5	2	5	3	7	4	12	4	10	4
暴 行 罪	17	9	10	4	17	9	20	6	18	6
	52.9	52.9	40	40	52.9	52.9	36	36	33.4	33.4
強 盗 罪	17	31	68	27	127	51	103	32	124	28
	40.2	40.2	38.7	38.7	40.1	40.1	29.6	29.6	22.5	22.5
暴 行 罪	83	72	111	94	184	144	111	87	95	72
	86.7	86.7	84.6	84.6	97.8	97.8	78.4	78.4	75.7	75.7
暴 行 罪	35	47	75	58	124	92	119	61	50	48
	49.4	49.4	77.3	77.3	74.1	74.1	51.3	51.3	53.3	53.3
暴 行 罪	10	8	18	15	28	23	12	8	7	2
	80	80	83.3	83.3	79.3	79.3	66.7	66.7	7	2
暴 行 罪	183	127	207	170	315	260	243	157	183	122
	97.5	97.5	82.1	82.1	91.5	91.5	54.9	54.9	63.2	63.2
暴 行 罪	239	103	227	109	274	131	231	76	199	72
	42	42	46	46	47.8	47.8	31.8	31.8	36.1	36.1
暴 行 罪	239	103	227	109	274	131	231	76	199	72
	42	42	46	46	47.8	47.8	31.8	31.8	36.1	36.1
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7	29.7	34.5	34.5	47.1	47.1	34.7	34.7	23.6	23.6
暴 行 罪	175	52	194	67	227	107	193	69	148	35
	29.7</									

第三 沖縄の司法書士及び公証人について

一 司法書士については、昭和四三年一二月末現在の調べによれば、その員数は、一五六名である。

沖縄における司法書士も本土における司法書士と同様に、司法書士会の指導、連絡のもとに自主的に活動しており、一般住民等が司法書士制度を利用している状況、利用率等についても本土とおおむね同様であるといえる。

二 公証人の職務、権限等は本土法と同様である。現在、那覇市に公証人一人が任命され執務しているが、同人の資格については、復帰時において公証人法第十三条ノ二の規定により公証人審査会の意見を徴したうえ、然るべく措置する考えである。

北米才課長

秘

外務大臣 殿

在準備委代表事務所代
高瀨代

法務省民事關係調查團に
関寸3米側資料送付

10月30日付貴信米北/才89号

標記資料別添 1/2トの4あり 各1部添

付送付す。

省内写配布希望先:

在 外 公 館

C O P Y

RYUKYU ELECTRIC POWER CORPORATION
ISLAND POWER SYSTEM
INTER-OFFICE DIRECTIVE

No. 127-66
14 March 1966
Rev. 5 July 66

TO: As Noted

FROM: President

SUBJECT: Procedure Concerning the Encroachment on the Right-of-Way

Article 1. (Purpose of this Procedure)

This procedure is published for the purpose of proper operation and maintenance of the REPC's transmission lines and attendant facilities and at the same time to protect the human life and property of others.

Article 2. (Right-of-Way Inspector)

Right-of-Way Inspector shall periodically inspect the right-of-way for the REPC's transmission lines and attendant facilities (hereinafter referred to as the right-of-way) and shall take appropriate action when he finds encroachment on the right-of-way.

Article 3. (Transmission Inspector)

Transmission Inspector shall inspect buildings, structures, roads or others on the right-of-way and shall provide technical opinion to the Right-of-Way Inspector as to permissibility of existence of buildings, structures, roads or others.

Article 4. (Right-of-Way Inspection)

a. When the Right-of-Way Inspector finds such encroachment on the right-of-way as farming or live stock raising, etc. he shall notify user of the land that the user of the land shall submit a written petition to the President, REPC, requesting permission to use the land with a statement of the specified purpose of the use and the number of tsubo of the land involved. Based on inspection and recommendation of the Right-of-Way Inspector, upon concurrence of the proper offices, permission to use the land shall be granted to the user of the land if the encroachment does not interfere with the operation and maintenance of the transmission lines and attendant facilities, and also if it does not conflict with the provisions of Article 7 (Prohibition Clause) of this procedure, but if the encroachment conflicts with the provisions of Article 7 (Prohibition Clause) of this procedure, the Right-of-Way Inspector shall, based upon the recommendation of the Transmission Inspector, upon concurrence of the proper offices, order the user of the land to modify such use so as not to conflict with those provisions.

b. When the Right-of-Way Inspector finds such encroachment of the right-of-way as roads, open drainages, plazas, open storages, car parking areas, etc. (hereinafter referred to as the roads, etc.), the Right-of-Way Inspector shall notify owner of the roads, etc. that the owner of the roads, etc. shall submit petition to the President, REPC, requesting permission to use the land with a statement of the specified purpose and the number of tsubo of the land involved. Based on inspection and recommendation of the Right-of-Way Inspector, upon concurrence of the proper offices, the permission to use the land shall be granted to the owner of the roads, etc. if the encroachment has a clearance as required by the Electric Structure Regulation (Regulation No. 40, 23 May 1955) of the Government of the Ryukyu Islands and also if it does not conflict with the provisions of Article 7 (Prohibition Clause) of this procedure, but if the encroachment does not meet clearance requirement as indicated in the Electric Structure Regulation or if it conflicts with the provisions of Article 7 (Prohibition Clause) of this procedure, the Right-of-Way Inspector shall, based upon recommendation of the Transmission Inspector, upon concurrence of the proper offices, order the owner of the roads, etc. to modify the encroachment to meet the requirement as provided in the Electric Structure Regulation or adjust the encroachment not to conflict with the provisions of Article 7 (Prohibition Clause) of this procedure. Nothing herein is to be construed as an acknowledgment by REPC of the legally binding effect on it of the Electric Structure Regulation of the GRI. That Regulation is adopted herein merely as a practical guide setting standards which, when met, may permit continued existence of encroachments where authorized by REPC.

c. When the Right-of-Way Inspector finds such encroachment or potential encroachment on the Right-of-Way as buildings, structures, walls, poles, or other similar type facilities (hereinafter referred to as the buildings, etc.), he shall notify owner of the buildings, etc. that the owner of the buildings, etc. shall submit a written petition to President, REPC, requesting permission to use the land with a statement of the specified purpose of use and the number of tsubo covering the area of the buildings, etc. and the adjacent area, attaching a map or sketch, if so requested by the Right-of-Way Inspector. Based on inspection and recommendation of the Right-of-Way Inspector, upon concurrence of the proper offices, the permission to use the land shall be granted to the owner of the buildings, etc. if the encroachment has met clearance required by the Electric Structure Regulation, and if it does not conflict with the provisions of Article 7 (Prohibition Clause) of this procedure, but if the encroachment does not meet clearance requirement as mentioned above, the Right-of-Way Inspector shall, based upon the recommendation of the Transmission Inspector, upon concurrence of the proper offices, order the owner of the buildings, etc. to modify the encroachment to meet the clearance as set forth in the Electric Structure Regulation or adjust the encroachment not to conflict with the provisions of Article 7 (Prohibition Clause) of this procedure.

Incl 1

LA-377-70

3

d. If the buildings, etc. which has no clearance as required by the Electric Structure Regulation or which conflicts with the provisions of Article 7 (Prohibition Clause) of this procedure has existed prior to the establishment of the leasehold interest, the Right-of-Way Inspector shall negotiate with the owner of the buildings, etc. to meet the clearance as required by the Electric Structure Regulation and to avoid conflict with the provisions of Article 7 (Prohibition Clause) of this procedure. In the above case the expense which will be required to modify the buildings, etc. shall be borne by the REPC.

Article 5. (Legal Action)

In case the owner or user of the encroachment which lacks that clearance required by the Electric Structure Regulation or which conflicts with the provisions of Article 7 (Prohibition Clause) of this procedure does not comply with the Right-of-Way Inspector's order as provided in Article 4 (Right-of-Way Inspection) of this procedure, the matter shall be referred to the Land & Legal Counsel of the REPC who shall review it and recommend suitable legal action, if necessary, in order to accomplish the removal of the encroachment from the right-of-way.

Article 6. (Sub-Lease of the Land)

a. In case the permission to encroach on the leasehold in using the land is granted as provided in Article 4 (Right-of-Way Inspection) of this procedure, the REPC shall execute a suitable sub-lease or other agreement covering the encroachment (hereinafter referred to as the sublease) with the owner or user to such effect. In the above case, the rental of the sublease shall be at least 1/2 of the current REPC rental. The effective date of commencement of the computation of the sublease rental shall be the day on which the encroachment concerned started.

b. Waiver Clause which stipulates that the REPC shall be absolved of any claim whatsoever for damage arising from accident as a result of encroachment on the right-of-way shall be included in the sub-lease.

c. Reservation Clause pertaining to the REPC's right that any person authorized by the REPC may, if necessary, enter the encroachment, at any time, for the purpose of assuring proper operation and maintenance of the transmission lines and attendant facilities shall also be included in the sub-lease. The REPC's right that any encroachment shall, if necessary, be removed, at any time, shall also be included in the sub-lease.

Article 7.

The following shall be prohibited within the right-of-way:

a. Building, etc. which is roofed with zinc or other conductive material, except, however, building the roof of which is grounded with more than #2/0 AWG size wire and the grounding resistance thereof is less than 3 ohms and the roof is reinforced and protected against possible loss during typhoon.

4

b. Building, etc. roof of which is used for drying clothes or viewing scenery, etc.

c. Building, etc. in which inflammable gas is used in open air in quantity sufficient to produce explosive or ignitable mixture.

d. Sign board, etc. which is easily blown off during typhoon.

e. Storage of inflammable materials.

f. Other items which are deemed by the Transmission Inspector as dangerous to human life or property, or which may interfere with proper operation and maintenance of the transmission lines and attendant facilities.

Article 8. (Coordination)

All actions taken under this procedure will be coordinated with the District Engineer, U.S. Army Engineer District, Okinawa, and the Land Division, Legal Affairs Department, USCAR.

s/Jinsuke Okuda
t/JINSUKE OKUDA, President
Ryukyu Electric Power Corporation

DISTRIBUTION:
A, B & C

DISPOSITION FORM

*For use of this form, see AR 340-15; the proponent agency is The Adjutant General's Office.

REFERENCE OR OFFICE SYMBOL	SUBJECT		
HORI-LN	Documents for GOJ Ministry of Justice Survey Team		
TO USG/PrepCom Attn: Admin Officer	FROM LN, USCAR	DATE 2 Dec 70 Maj Sato/mm/71267	CMT 1

1. Transmitted herewith are materials requested by Messrs Okumura and Kato of the GOJ Ministry of Justice Survey Team that recently visited Okinawa. Two copies of a log describing the materials are attached.
2. It is understood that Mr. Yasuro Azechi of the Legal Affairs Section, OBONTA, is the contact for the above team.

1 Incl
as

for Jada Kuznetsov
William Clark, Jr.
Director
Liaison Department

TO: U S Element FROM: GOJ Element DATE: 3 Dec 70 CMT 2

(Receipt acknowledged.

December 3, 1970



DA FORM 2496
1 FEB 62

REPLACES DD FORM 86, EXISTING SUPPLIES OF WHICH WILL BE
ISSUED AND USED UNTIL 1 FEB 63 UNLESS SOONER EXHAUSTED.

☆ GPO: 1969 - 848-784/584

LY-378-70

REPC LR

SUMMARY FOR STATUS OF REAL ESTATE
REPC OWNED & LEASED LAND
(as of 1 July 1970)

	<u>Tenbo</u>	<u>Acreage</u>	<u>Annual Rental</u>	<u>Amount</u>
A. REPC Owned Land	71,285.55	58.48	0	\$ 857,542.74
B. Leased by HECOM Ord #20	424,314.19	345.61	\$ 100,644.49	0
C. Leased by REPC Directly	186,305.17	152.19	126,318.10	0
D. Permitted by USA	281,779.45	230.18	52,542.12	0
E. Allocated Land by USCAR	146,116.92	119.36	0	0
TOTAL	1,109,801.29	905.82	\$ 279,505.71	\$ 857,542.74

Prepared by: R. Makino
Sr. Realty Specialist

Reviewed by: H. H. H. H.
Head, Acquisition Div

Confirmed by: [Signature] 11/2
Director, LEAD Dept

DISTRIBUTION: A

7-11-2

A
STATUS OF REAL ESTATE
HEPC-OWNED LAND

Installation Name	Area		Date of Acquisition	Amount
	Tenbo	Acres		
1. Machinato Power Plant (Old)	19,760.68	16.20	1 Sep 58	\$ 64,859.34
2. Kin Power Plant	24,507.00	20.10	7 Oct 64	21,863.08
3. Uema F.M. & Substation	786.53	.64	30 Jun 66	23,208.00
4. New Uema Substation	1,675.29	1.37	30 Sep 67	94,285.95
5. Shioya Business Office	1,666.00	1.37	22 May 68	7,946.67
6. Okuma Substation	559.00	.46	11 Oct 68	1,676.15
7. Nentona Substation	70.00	.06	15 Oct 69	1,507.00
8. Kaganji Switching Station	47.00	.04	15 Oct 69	152.27
9. Ise Power Plant	242.00	.20	1 May 69	1,652.77
10. Isena Power Plant	1,405.00	1.15	27 Mar 69	3,073.84
11. Nishikawa Switching Station	3,251.00	2.67	20 Dec 68	65,355.15
12. Yonabaru Substation (Original)	1,744.00	1.42	8 Nov 68	87,216.00
13. Yonabaru Substation (Alternate)	3,376.00	2.92	22 Mar 69	137,803.66
14. 132 KV Loop System (Tower)	11,995.00	9.84	30 Jun 70	346,943.86
TOTAL - - -	71,385.55	58.48		\$ 857,542.74

B
STATUS OF REAL ESTATE
LEASED BY HRCOM ORDINANCE NO. 20

Installation Name	Document No.	Tracts	Embe	ACRES	Annual Rental	Term	Remarks
1. KALIA AT Kila							
Bolo-Tongan	ML-250-12	46	5,006.85	4.02	\$ 2,148.47	Indefinite	Transferred 1 Jul 70
Kadonga-Kua	ML-189-17	7	355.00	.29	54.57	"	Transferred 1 Jul 70
Kaua #12	ML-474	3	97.93	.03	5.69	"	
"	DT-405	1	5	0	.42	"	
Awa-Toguchi	DACA-67-1-4	153	17,762.70	24.51	221.05	"	
"	DT-499-2	40	2,252.47	1.34	221.25	"	
Enobi-Nagunji	ML-332	36	1,379.17	1.29	192.96	"	
"	DT-490	6	122.41	.10	12.43	"	
Kadonga-Bolo	ML-454	592	22,653.87	19.53	4,745.54	"	
"	DT-400	39	2,827.83	2.31	571.50	"	
Tongan-Agema	ML-2168-3	54	2,840.07	2.32	613.40	"	
"	DT-495-2	2	110.17	.09	22.99	"	
Nago-Hanaji	ML-394	245	14,293.30	11.69	2,393.15	"	
"	DT-434	41	1,395.53	1.24	218.57	"	
Takuman	ML-1190-1	3	1,371.07	1.12	1,271.94	"	
"	DT-496-1	7	452.94	.37	318.79	"	
Iremima-Forid Station	ML-365-12	72	4,455.97	3.54	851.53	"	
"	DT-362-5	3	51.20	.05	9.74	"	
Naha-Shuri	ML-226-13	29	1,493.43	1.22	1,721.51	"	
"	DT-253-10	13	550.87	.45	674.34	"	
Matsuda-Kyoda	DACA-68-23	11	4,392.52	3.58	187.57	5 Yrs (30 Jun 73)	Transferred from RMC
"	DT-517	9	1,250.89	1.03	100.69	"	effective 1 Jul 69
Oma-Tonabaru	ML-226	79	4,896.63	4.00	1,547.77	Indefinite	Transferred from US Army
"	DT-253	10	697.77	.57	297.23	"	effective 1 Mar 69
Kubasaki-Sukiran	ML-231	110	5,239.44	4.33	652.87	"	"
"	DT-254	17	783.46	.54	82.55	"	"
"	DACA-69-10	134	6,843.11	5.59	1,408.98	5 Yrs (30 Jun 73)	Transferred from US Army
"	DT-505	13	1,260.89	1.03	399.66	"	effective 1 Mar 69
Ishikawa Beach	ML-173	1	110.17	.09	92.00	Indefinite	Transferred 1 Jul 70
Sub-Total		1,933	105,197.78	85.93	21,567.37		

Installation Name	Document No.	Tracts	Tanbo	Acres	Annual Rental	Term	Remarks
2. 60 KV Line							
Sukiran	ML-160	15	2,455.05	2.03	\$ 533.78	Indefinite	
"	ML-244-16	7	293.00	.24	39.35	"	
"	DT-264-5	3	134.65	.11	27.73	"	
Naha Port	ML-375-16	26	1,129.71	.94	2,012.63	"	
"	DT-369-14	2	73.45	.06	107.64	"	
Kadena-Naha	ML-398-12	1	103.62	.15	59.84	"	
Tongan	ML-397-12	46	2,283.19	1.87	530.12	"	
"	DT-447-7	6	48.97	.04	64.90	"	
Machinato Booster	ML-351-9	0	193.62	.15	153.85	"	
Henoko-Nago	ML-514-2	53	22,273.39	19.20	820.94	"	Transferred 1 Jul 70
"	DT-413-2	14	1,799.52	1.47	84.31	"	
Kadena-Henoko	ML-443-9	-	416.21	.34	16.56	"	
"	ML-472	1001	126,053.78	103.97	12,539.06	"	
"	DT-412-6	239	15,520.40	12.76	1,826.31	"	
Nago-Awa	ML-960-3	234	18,913.42	15.43	1,021.29	"	
"	DT-489	80	5,006.85	4.09	555.17	"	
Naha-Kadena	ML-449-15	499	27,188.81	22.21	14,931.15	"	
"	DT-397-12	314	13,159.82	10.75	6,605.50	"	
Naha-Uma	ML-546-7	202	15,533.68	12.73	6,804.70	"	
"	DT-418-3	63	4,713.03	3.85	1,530.86	"	
Uma-Nirano	ML-824-7	160	13,623.01	11.13	12,337.30	"	
"	DT-479-8	101	4,970.13	4.06	4,797.07	"	
Kadena-Henoko	ML-1060-3	11	661.05	.54	414.93	"	
"	DT-492-3	4	257.07	.21	123.31	"	
Sukiran-Kin	ML-568-7	220	19,525.51	15.95	4,134.72	"	
"	DT-425	51	2,485.05	2.03	352.54	"	
Nakanomachi, Kosa	ML-237-14	18	1,199.68	.99	221.73	"	Transferred 1 Jul 70
"	DT-213-11	1	24.48	.02	1.16	"	
"	DT-253-7	1	73.45	.05	2.37	"	
Sub-Total		3,374	300,393.94	245.39	75,596.92		

Installation Name	Document No.	Tracts	Acres	Area	Annual Rental	Term	Remarks
3. <u>Buried Line</u>							
MSA-Mercy	ML-367-4	39	746.74	.63	\$ 396.63	Indefinite	
	DT-365-3	9	110.17	.09	38.86	"	
	ML-369-14	-	12.24	.01	20.48	"	
	ML-390-9	39	1,065.00	.87	210.38	"	
	DT-380-5	9	293.80	.24	32.12	"	
	ML-720	4	85.69	.07	18.93	"	
	DT-447-7	6	134.63	.11	30.58	"	
	DACA-68-13	1	35.72	.03	49.64	"	
Acuse	ML-193-12	8	538.63	.44	124.29	"	Transferred 1 Jul 70
Sub-Total		112	3,023.64	2.47	941.16		
4. <u>Distribution Line</u>							
Ichihama	ML-211-8	5	159.14	.13	13.68	"	Transferred 1 Jul 70
	DT-344-3	1	110.17	.09	16.10	"	"
	ML-257-13	7	244.83	.20	39.84	"	"
	ML-254-10	98	6,892.07	5.63	1,373.27	"	"
	DT-271-4	6	379.49	.31	50.93	"	"
Sub-Total		114	7,785.70	6.36	1,493.92		
5. <u>Chibana Sub-Station</u>							
	ML-391-3	11	1,738.32	1.42	271.36	"	
	DT-485-1	1	12.24	.01	6.23	"	
Sub-Total		12	1,750.56	1.43	277.59		
6. <u>Kin Power Plant</u>							
	ML-530-5	24	2,766.62	2.26	213.36	"	
	DT-421-6	50	3,390.95	2.77	562.17	"	
Sub-Total		74	6,157.57	5.03	775.53		
GRAND-TOTAL		5,521	424,314.19	346.61	\$100,644.49		

C
STATUS OF REAL ESTATE
LEASED BY NEPC DIRECTLY

Installation Name	Acres	Acres	Annual Rental	Date of Acquisition	Term
1. MEA 69 KV Line	5,610.47	4.58	\$ 3,669.85	Jul 67	Indefinite
2. NEPC Hq's Site	6,804	5.56	29,032.47	Sep 66	Up to 31 May 71 (5 years lease)
3. Tanigake Repeater Station	54	.04	1.62	Jul 66	Indefinite
4. Taiho Sub-station	459	.33	146.83	Nov 67	"
5. New Mathinato Power Plant	46,344.77	37.72	69,357.15	Jul 68	"
6. R-O-W in Washinoto "A-1"	770.39	.63	1,355.64	"	"
7. Toguishi Sub-station	3,220	2.63	4,500.00	Dec 68	Rental was paid up to 1 Dec 78
8. Buried R-O-W Marcy 138 KV Line	86	.07	42.09	Jul 68	Indefinite
9. Ichikawa Beach to Water Plant 13.8KV	313	.25	208.04	Jul 69	Rental was paid up to 30 Jan 79
10. Ie-shima Power Plant	309	.42	268.69	Jul 68	Indefinite
11. Ikeya Facility Yard	209	.16	62.00	Feb 69	Rental was paid up to 27 Feb 71 (2 yrs)
12. Kaganji Switching Station	13	.01	5.20	Jul 69	Indefinite
13. Tokashiki Power Plant	125	.10	43.75	Jan 70	Rental was paid up to Jan 72 (2 yrs)
14. Zamami Power Plant	131.5	.11	36.30	Jan 70	"
15. Uman-Shuri 13.8 KV Line	4,340.03	3.55	2,520.60	Feb 69	Indefinite
16. Chibama-Bolo 13.8 KV Line	208	.24	161.88	"	"
17. Enobi-Ishikawa 13.8 KV Line	4,943.96	4.04	1,006.24	Jan 68	"
18. Nago-Taiho 69 KV Line	60,418	49.36	7,237.97	"	"
19. Taiho-Gunka 13.8 KV Line	24,739	20.21	4,462.64	"	"
20. Taiho-Gusafu 13.8 KV Line	19,616	16.18	2,046.32	"	"
21. Tairo-Fukuji	7,216	5.89	1,244.77	May 68	"
TOTAL	185,305.17	152.19	\$ 126,319.10		

D
STATUS OF REAL ESTATE
PERMISSION TO USE USA CONTROLLED LAND

<u>Document Number</u>	<u>Tracts</u>	<u>Acreage</u>	<u>Annual Rental</u>	<u>Term</u>
1. DACA79-4-70-1 (Chatham Power Plant)	12,119.28	9.90	\$ 1,961.35	1 Jul 68 - 30 Jun 73
2. DACA79-4-70-3 (Te-Shima)	7,575.55	6.27	589.12	1 Jul 70 - 30 Jun 75
3. DACA79-4-70-13 (U. S. Army)	89,678.86	73.42	27,570.57	1 Jul 70 - 30 Jun 75
4. DACA79-4-70-14 (U. S. Air Force)	71,037.55	58.07	16,649.57	1 Jul 70 - 30 Jun 75
5. DACA79-4-70-15 (U. S. Marine Corps)	101,018.51	82.52	5,772.51	1 Jul 70 - 30 Jun 75
TOTAL	261,779.45	250.18	\$ 52,342.12	

E
STATUS OF REAL ESTATE
ALLOCATED LAND (Public Land)
(As of 30 June 1970)

Installation Name	U.S. Allocated		Acres	Location
	No.	Date		
1. Buried R-O-W MSA-Mercy	373	3 May 63	.16	Urasoe-shi
	432	9 Dec 65	.17	"
2. Kin Power Plant	322	8 Aug 61	.08	Kin-son
	332	25 Feb 62	.27	"
3. Machinato Power Plant	403	2 Apr 65	Tide Land	Urasoe-shi
	411	9 Apr 65	" "	"
	339	5 Jun 62	.81	"
4. R-O-W, Henoko-Nago	296	18 Nov 60	.49	Nago-cho
	299	27 Mar 61	.29	"
	300	27 Mar 61	3.24	Kushi-son
5. R-O-W, Kadoma-Henoko	302	7 Apr 61	.36	Misato-son
	303	"	.48	Gushikawa-shi
	304	"	.32	Ishikawa-shi
	305	"	.05	Kin-son
	306	"	.53	Ginosa-son
	333	27 Feb 62	.33	Kushi-son
	407	24 Mar 65	.01	Misato-son
	462	12 Jan 70	.21	Kadoma-son
6. R-O-W, Waha-Shuri	447	10 Jul 66	.07	Waha-shi
	352	29 May 62	1.15	"
7. R-O-W, Nago-Haneji	346	14 May 62	.31	Nago-cho
	349	14 May 62	.23	Haneji-son

Installation Name	U.S. Allocated		Acres	Location
	No.	Date		
8. R-O-W, Naha-Kadena	311	21 Apr 61	.13	Chatan-son
	313	"	.33	Urasa-son
	314	"	.20	Naha-shi
	316	2 Aug 63	.25	"
	358	7 Apr 64	.23	Ginpa-son
	403	15 Feb 65	.27	Naha-shi
9. R-O-W, Taniguchi-Agata	423	6 Apr 66	.05	Gashikawa-shi
10. R-O-W, Naha-Uma	313	12 Jun 61	.03	Naha-shi
	317	"	.03	Hakaru-son
	347	7 May 62	.42	Tomigusuku-son
11. R-O-W, Uma-Hirano	393	18 May 64	.21	Naha-shi
12. Proposed Power Plant	453	12 Nov 63	105.00	Nishihara-son
13. R-O-W, Naha-Shuri	431	26 Nov 66	.97	Naha-shi
14. R-O-W, Urasa-Tomigusuku	341	23 Apr 63	.07	Naha-shi
	382	1 Jul 63	.12	"
	383	"	.09	Tomigusuku-son
	354	"	.30	Hakaru-son
15. R-O-W, Gashikawa-Kanazaki	360	1 Jul 69	.06	Kitayakagurami-son
	362	"	.01	Nakagusuku-son
	421	"	.03	Misato-son
16. R-O-W, Izumi-Ihaya (Seomarine Gihie)	461	14 Oct 69	Tide land	Izumi-son

Immigration Name	No.	Date	Amount	Location
17. R-O-W, House	458	10 Apr 68	Tide Land	Zonagashu-son
18. R-O-W, Dole-Lane	170	1 Jul 70	.07	Yonitani-son
TOTAL =			119.35	